

## 1. 目的

同窓会員が発表した医学論文の中から優秀な論文に対して同窓会賞を授与し、表彰する。  
本賞を設ける目的は（1）同窓会員の研究活動を活性化し、（2）今後の小児医学分野の発展につなげることである。

## 2. 対象と条件

- ① 受賞対象年度の前年度までの2年間に医学雑誌に掲載された論文とする。
- ② 受賞対象は筆頭著者とする。
- ③ 受賞対象年度の4月時点で筆頭著者が信州大学小児科同窓会会員である。
- ④ 学術委員会にて選考し、役員会にて決定する。

## 3. 表彰内容

- ① 年間2編以内とする。
- ② 受賞者あたり1件5万円の賞金を付与する。（総額10万円）
- ③ 受賞者は、同窓会総会にて表彰し、論文の要旨を会員に紹介する。

## 4. 選考方法

- ① 同窓会員は、受賞対象年度の前年度までの2年間の期間に、自身が筆頭著者として医学雑誌に掲載された論文について、必要書類を添えて同窓会事務局に応募する。
- ② 応募論文を、学術委員会で、Originality（新規性，独創性）とUseful（小児科医学領域における有用性）の2つの項目について絶対評価3点満点で採点する。
- ③ 学術委員自身が共著者になっている論文について、その編集委員は採点に参加しない。
- ④ 集計の結果、得点平均の上位2名を同窓会賞の候補とする。同点複数の場合は、学術委員会委員長と同窓会長の判断とする。
- ⑤ 学術委員会は採点結果を役員会に答申し、役員会にて同窓会賞を決定する。

以上

2019年10月1日